

# 行動科学・実装科学セミナー

## 令和4年第6回実装科学セミナー

演者： 京都府立医科大学大学院 分子標的予防医学

武藤 倫弘先生

演題： 先制医療の実装戦略  
—先例のない案件をどうするか—

日時 令和4年11月11日(金) 16:00 ~ 17:00

開催方法 Web会議システム (Zoomミーティング)

参加申込 <https://forms.office.com/r/sIXbWgBH9G>

参加申込メ切 令和4年11月11日(金) 17:00  
(セミナー終了まで)



### 講師プロフィール：

山口大学医学部を卒業し、筑波大学で初期臨床研修(JI)を修了し学位も取得。1997年より国立がん(研究)センターでリサーチレジデント。途中でNIHに留学するも国立がん(研究)センターに戻り、2020年より京都府立医科大学。専門は化学予防。

### セミナー要旨：

がん予防薬、1剤目を世に出すことを目標に25年研究を続けてきましたが、まだ実現しておりません。研究で得たエビデンスが実装されていないことで、多くの批判を受けてきました。実装化さえできていれば、「お前の研究は無駄だ」といわれなかったのに、、、。何を選択し、何に集中してきたのかを本セミナーではお伝えし、実装科学の専門家に挑みます。

主催：国立がん研究センターがん対策研究所 支持・サバイバーシップ研究グループ

N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム\*)

\*国立高度専門医療研究センター医療研究連携推進本部 (JH) 横断的事業推進費  
「実装科学推進基盤構築支援事業」による活動

共催：RADISH (D&I科学研究会)、J-SUPPORT (日本がん支持療法研究グループ)

早稲田大学人間科学学術院

問い合わせ：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部

実装科学研究室 島津・齋藤 [impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp](mailto:impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp)